

横浜市立

日野中央高等特別支援学校
二つ橋高等特別支援学校
若葉台特別支援学校

知的障害教育部門高等部

令和5年度入学生徒募集 説明資料

横浜市教育委員会事務局 特別支援教育課

令和5年9月29日

資料の確認をお願いいたします。

- 1 本日の次第
- 2 令和6年度横浜市立高等特別支援学校等志願関係
書類記入の手引（保護者用）冊子
- 3 志願資格確認書（第1号様式）
- 4 入学願書（第3号様式）
- 5 個人票（第4号様式）
- 6 令和6年度入学生徒選抜検査の内容と出題のねらいについて

計 6 部

代表校長挨拶

Ⅰ 志願資格

志願資格を有する者は次の要件

(1)から(5)すべてを満たした方とします。

* (1)～(5)の志願資格の要件を満たさない場合は、願書を受理しないことがあります。

Ⅰ 志願資格

(Ⅰ) 軽い知的障害があるもの

卒業までに
愛の手帳(療育手帳) B2を
取得できる程度の者

Ⅰ 志願資格

(2) 横浜市内に居住している者

保護者（親権者又は後見人等をいう。以下同じ）と同居している者で、令和6年4月1日現在及びそれ以降も横浜市内に住所を有し、かつ、入学後も引き続き横浜市内から通学することが確実な者。

注：志願時に横浜市外に居住している者は別に定める。

Ⅰ 志願資格

(3) 中学校等を卒業・卒業見込みの者

令和6年3月31日までに中学校、義務教育学校、中等教育学校の前期課程、特別支援学校中学部、又は外国での中学校相当の教育課程（以下「中学校等」という。）を卒業もしくは修了見込みの者、又は令和5年3月以降に卒業したと認められる者

※ただし、国公立高等学校、中等教育学校の後期課程、特別支援学校高等部及び高等専門学校に在籍している者・在籍していた者を除きます。

Ⅰ 志願資格

- (4) 公共交通機関等を利用して、自力での通学や校外における学習活動への参加が可能な者
- (5) 令和6年度入学生徒募集要項にある志願相談を済ませた者

2 志願手続について

期間 10月23日(月) ~ 10月25日(水)

10:00~12:00 / 13:00~15:00

出願は本人と保護者が直接志願先に来校いただき、
関係書類を提出してください。(郵送は不可)

学校行事等で本人が出願時に来校できない場合は、
中学校等を通して事前に志願先校へご連絡ください。

出願書類に不備があった場合には受理できない場合があります。
十分にご注意ください。

2 志願手続について

提出書類

①志願資格確認書(第1号様式)

②入学願書(第3号様式)

③個人票(第4号様式)

※調査書(第5号様式)は在籍または出身の中学校等の校長が作成し、志願先の横浜市立高等特別支援学校等に持参又は郵送(簡易書留)により提出する。

3 提出書類の記入について

①志願資格確認書（第1号様式）

②入学願書（第3号様式）

③個人票（第4号様式）

① 志願資格確認書 (第1号様式)

記入の手引きP3～4

第1号様式 (高等特別支援学校等用)

志願資格確認書

令和 年 月 日

志願先	横浜市立	特別支援学校長
志願変更先	横浜市立	特別支援学校長

1 志願者及び保護者の氏名・現住所等

志願資格を満たしているかどうかを
この書類にて確認します。

基本的に保護者の方に記入していただきます。
訂正は黒の二重線をお願いいたします。

転居予定住所	〒 _____ 電話 () _____
転居予定期日	令和 年 月 日

※「念書」(第2号様式)及び学区外受検許可書(第14号様式)を添付すること

志願資格確認書

保護者が記入した内容を訂正する場合 → 黒の二重線で訂正。訂正印 令和 年 月 日

志願先	横浜市立	特別支援学校長
志願変更先	横浜市立	特別支援学校長

志願する学校名を記載する。

1 志願者及び保護者の氏名・現住所等

フリガナ	
志願者氏名	住民票記載通り記入。略記不可です。他の書類と相違の無いように。
生年月日	平成 年 月 日
現住所	〒 住民票記載通り記入。略記不可です。他の書類と相違の無いように。横浜市内在住の場合は横浜市から
保護者氏名	住民票記載通り記入。略記不可です。他の書類と相違の無いように。

転居予定住所	〒 電話 ()
転居予定日	令和 年 月 日

※「志書」(第2号様式)は、この志願資格確認書と一緒に提出すること
必ずあり、なしのどちらかに記載します。 療育手帳の等級を記載します。

2 手帳取得の状況

療育手帳 (愛の手帳) 令和5年9月30日 現在	あり (等級)	初回交付年月日	平成・令和 年 月 日
	()	次回判定年月	平成・令和 年 月 日
	なし	発達検査実施日	平成・令和 年 月 日
		発達検査実施機関	
		発達検査結果	I Q

どちらかに○をつけてください

*発達検査は、田中ビネー式とする。
*令和2年4月1日以降の検査結果であること。

自立状況	あり	種別	
	なし	等級	

必ずどちらかに○を付けます。

自力による通学が可能であれば□に✓を記入します。

3 自力での通学について
 公共交通機関等を利用して、自力での通学や校外における学習活動への参加が可能である。(□に✓を記入)

4 志願相談 高等特別支援学校等で志願相談を受けた日を記入し

志願相談実施日	令和 年 月 日
---------	----------

校長の証明
本学在学(または出身)の生徒 _____ の受検志願に際し、上記申請内容に相違ないことを証明します。

令和 年 月 日

学校名 _____ 証明した日 _____
校長氏名 _____ 職印 _____
所在地 _____

出願時に、本人・保護者が持参する。(封緘不)

記入の仕方

保護者が記入します。
中学校の記入欄もあります。

次回判定日が平成になっている場合は、そのまま記入してください

2 志願者及び保護者の氏名・現住所等

フリガナ	
志願者氏名	
生年月日	平成 年 月 日
現住所	〒 電話 ()
保護者氏名	

住民票の記載通り記入。他の書類と相違ないように記入。

この後説明する第3、4号様式と並べて確認することをお勧めします。

略記不可。

横浜市の場合

… 若葉台二丁目1番1号

× 若葉台 2-1-1

* 横浜市外在住の場合のみ

転居予定住所	〒	電話 ()
転居予定期日	令和 年 月	

横浜市外在住の場合のみ記入。
「念書」と「学区外志願許可書」を提出します。

※「念書」(第2号様式)及び学区外受検許可書を添付してください。

3 自力での通学について

公共交通機関等を利用して、自力での通学や校外における学習活動への参加が可能である。(口に✓を記入)

自力での通学について、チェックを入れます。

4 志願相談

志願相談実施日 令和 年 月 日

志願相談を受けた
月日を記入。

(担任に住所の記載の仕方等の下書きを確認してもら
うことをおすすめします。)

ここまで記入を終えたら、学校(担任)に提出し、
「学校長の証明」の欄を記入、押印してもらいます。

学校長の証明

本学在学(または出身)の生徒 _____ の受検志願に際し、上記申請内容に相違ないことを証明します。

令和 年 月 日

学校名

校長氏名

所在地

職印

学校が記入押印

②入学願書 (第3号様式)

記入の仕方

第3号様式(高等特別支援学校等用)

例 入学願書

受付番号	受付月日	受付者印

元	横浜市立 日野中央高等 特別支援学校長	受検番号	
変更先	横浜市立 特別支援学校長	受検番号	

貴校に入学を志願します。

令和4年 月 日

写真

正面上半身脱帽
縦4cm×横3cm

出願前6ヶ月以内に撮影したもの

シール
アレス

志願者	フリガナ	
	氏名	
	生年月日	平成 年 月 日
	現住所	〒 _____ 電話 () _____
保護者	氏名	
	現住所	

本人、または保護者が記入します。保護者の記入の欄、中学校の記入押印欄もあります。

第3号様式(高等特別支援学校専用)

入学願書

保護者が記入した内容を訂正する場合 → 黒の二重線で訂正。訂正印は不要。

志願先	横浜市立	特別支援学校名	受検番号
志願変更先	横浜市立	特別支援学校名	受検番号

何れも記入しません。

貴校に入学を志願します。
令和4年 月 日

フリガナ 氏名 生年月日 現住所 電話 ()

保護者 氏名 現住所 氏名 現住所

通学経路 (例) 徒歩 10分 A駅 市営地下鉄 20分 B駅 市営バス 15分 Cバス停 2分 徒歩 先校

誓約 入学選抜検査に合格した場合には、必ず貴校に入学することを誓約し、本人と保護者の署名。

学校長の証明 学校名 校長氏名 所在地 職印

受検票

受検番号	受検確認印	検査日	時間	場所
志願先	※	令和4年11月30日(水)	時 分	受検会場
志願変更先	※	令和4年11月30日(水)	時 分	受検会場

何れも記入しません。

*受検日及び合格発表日には、この受検票を持参してください。※印の欄は記入しないでください。
*裏面の健康観察欄に当日朝の健康状態を記載してください。

貴校に入学を志願します。
令和4年 月 日

写真

正面上半身脱帽
縦4cm×横3cm
出願前6ヶ月以内に撮影したもの

写真ウラにも氏名校名を記入。中学校のシールプレス。

電話 ()

現住所 氏名 現住所

生徒と同じ場合は「上に同じ」「同上」

通学経路 自宅 徒歩 分 駅名 〇〇線 分 駅名 〇〇バス 分 停留所名 徒歩 分 志願先校

誓約 家から志願先校までの経路を記入してください。

学校長の証明 学校名 校長氏名 所在地 職印

切り取らないでください

入学選抜検査に合格した場合には、必ず貴校に入学することを誓約します。

本人が記入 志願者署名 保護者署名

令和 年 月 卒業 ・ 卒業見込

学校長の証明 学校名 校長氏名 所在地

保護者が記入 職印

中学校が記入押印

切り取らないでください

受 検 票 氏 名

	受検番号	受付確認印	検査日	時間	場所
志願先	※	※	※ 令和5年12月6日(水)	時 分	特別支援学校
			12月7日(木)	時 分	
志願変更先	※	※	※ 令和5年12月6日(水)	時 分	特別支援学校
			12月7日(木)	時 分	

*受検日及び合格発表日には、この受検票を持参してください。
 ※印の欄は記入しないでください。

学校名 連絡先 TEL -

学校名 学校連絡先のご記入ください

③個人票（第4号様式） 記入の手引きP7～8

記入の仕方

第4号様式（高等特別支援学校等用） [1]中学校用

個人票

（保護者が記入）

保護者が記入します。
生徒本人の記入は不可。

生年月日 平成 年 月 日 (歳) (令和3年4月1日現在)

現住所

〒

電話

()

保護者氏名

「志願確認書」「入学願書」と同様。住民票記載通り。

第4号様式 (高等特別支援学校等用) [1]中学校用
保護者が記入した内容を訂正する場合 → 黒の二重線で訂正。訂正印は不要。
個人票 (保護者が記入)

フリガナ		性別
志願者氏名	住民票記載通りです。略記不可。他の書類と相違の無いように。	この欄は、生徒の記入は不可。保護者が記入。
生年月日	平成 年 月 日 (歳) (令和2年4月1日現在)	
現住所	〒 電話番号 ()	
保護者氏名	住民票記載通りです。略記不可。他の書類と相違の無いように。	
就学歴	平成 年 月 小学校 (個別支援・一般) 卒業	
	平成 年 月 中学校 (個別支援・一般) 入学	
	平成 年 月 中学校 (個別支援・一般) 転入学	
	平成・令和 年 月 中学校 (個別支援・一般) 卒業・卒業見込 どちらかに○をつけてください	
	平成・令和 年 月 一般学級から個別支援学級への異動	
障害等の状況		中学校在学中の異動のみ記入。
主たる障害やその他の障害の状況		「知的障害」「O能の時にO病状で高機能自閉症と診断された」等を記入。
既往症等	これまでにかかった主な病気 てんかんや心臓疾患、食物アレルギーなどについて、また、発達遅滞や長期にわたり遅滞しているものがあれば記入。 「三尖弁閉鎖症のため意識不明」等を記入。	記入した欄は必ず記載してください

就学歴	令和2年 3 月 ●●● 小学校 (個別支援・一般) 卒業
	令和2年 4 月 ●●● 中学校 (個別支援・一般) 入学
	平成・令和 年 月 中学校 (個別支援・一般) 転入学
	令和 5 年 3 月 ●●● 中学校 (個別支援・一般) 卒業・卒業見込
	平成・令和 年 月 一般学級から個別支援学級への異動

小学校卒業から、中学校卒業、または卒業見込みまでの年月を記入。欄が足りない場合は、分割して記入してください。

主障害となる「知的障害」に加えて、ほかに診断を受けている場合には、診断名を併記してください。

例 「知的障害」、小学〇年時、〇〇病院にて「自閉症スペクトラム症」の診断を受けた。

× …「発達障害」「LD（学習障害）」等。その他の手帳取得（身体障害・精神障害など）の理由となっている状況のみなど。

	主たる障害やその他の障害の状況	
既往症等	これまでにかかった主な病気	
	体育・特別活動等行事への影響など	

「てんかん」「食物アレルギー」「心臓疾患」等。定期通院や長期にわたって通院しているものがあれば記入。体育や特別活動、行事等で配慮すべき事柄を記入。なければ「特になし」と記入してください。空欄にしないように。

4 志願変更

横浜市立高等特別支援学校等（3校）間での志願変更ができます。（提出書類があります。）

- ・ 志願変更期間

令和5年10月30日（月）・10月31日（火）

10:00-12:00 13:00-15:00

志願変更後の結果については、11月1日（水）中に横浜市教育委員会HP上にて公表します。

5 選抜検査

- ・ 検査期日 令和5年12月6日（水）
12月7日（木）
- ・ 検査会場 志願先の
横浜市立高等特別支援学校等

※検査の時間は、出願時にお知らせします。

6 結果発表

- ・ 発表日時 令和5年12月14日（木）
13:00-14:00
- ・ 場所 受検した
横浜市立高等特別支援学校等

※保護者の付き添いは必要ありません。

7 検査の概要

▶検査の基本方針

横浜市立高等特別支援学校等への入学の意欲があり、学習や学校生活について理解し、対応できるかを判断するための適正検査を行う。

7 検査の概要

適性検査Ⅰ（筆記による検査 3校共通）

検査時間40分

- ・学校生活で必要な言語、数量、時間、図や表等に関する基礎的・基本的な理解力及びそれらを活用する力を把握します。
- ・高等特別支援学校等の職業教育を中核とする教育内容や教育活動を学習するために必要な知識及び技能について把握します。
- ・自分の考え等を文章で表現する力を把握します。

7 検査の概要

適性検査Ⅱ（面接等）

検査時間30分

- ・中学校等での取組の様子や高等特別支援学校等に入学後の主体的に取り組む意欲等を把握する。
- ・高等特別支援学校等の教育内容や教育活動についての理解度を把握する。
- ・面接時に各校の特色を生かした検査が追加される学校があります。

採点の比率 適性検査Ⅰ：適性検査Ⅱ = 1：2

7 検査の概要

▶検査当日について

12月6日(水)

適性検査Ⅰ(筆記による検査)

※午前または午後を実施

検査開始時間は出願時にお知らせします。

12月7日(木)

適性検査Ⅱ(面接等)

※午前または午後を実施

検査開始時間は出願時にお知らせします。

7 検査の概要

▶検査当日について

★検査当日の緊急情報等は12月6日、12月7日
ともに朝6時に横浜市教育委員会ホームページ
で必ず確認してください

★受付時間前に校舎内へ入ることはできません。

★検査終了後または検査前に学校で昼食を摂る
ことはできません。

8 「外国へつながる者等」 の受検方法について

外国につながる方等の志願者のうち、
受検方法等について市教育長の承認を受けようとする場合は、
在籍する中学校等
にご相談ください。

- ・ 検査問題には一部を除き、全てルビをつけて
おります。
- ・ 視覚、聴覚、肢体不自由、内部疾患等による
受検方法等の配慮について市教育長の承認を
受けようとする場合も、在籍する中学校等に
ご相談ください。

9 持ち物について

- ・ 受検票、上履きは必ず持参してください。

電子機器など貴重品の扱いについて

携帯電話などの電子機器や腕時計などの貴重品を検査場所に持ち込むことはできません。

※検査会場内での保管方法については各学校の指示にしたがっていただきます。

10 検査日の保護者の付添いについて

保護者の付添いは必要ありません。

付添いを希望される方には保護者控室を準備しております。(上履き、飲み物等をご持参ください)

※検査当日は受検生の健康観察の不備、受検票の紛失、体調不良時など緊急に連絡をさせていただく場合もありますので、いつでも連絡がとれるようお願いいたします。

II その他注意事項

- ・時間を厳守してください。
- ・遅刻・欠席連絡は、志願先と中学校等
両方に連絡してください。
- ・持ち物への記名をお願いします。
- ・駐車スペースはありません。公共交通機関をご利用ください。
- ・受検日当日、6時に横浜市ホームページに「予定通り実施」「変更有」等の情報を掲載します。
ご確認ください。

12 追検査について

追検査

新型コロナウイルス感染症やインフルエンザ罹患者等、やむを得ない事情により共通検査の一部または全部を受検できなかった志願者の中で、追検査の受検を希望する者を対象として行います。追検査を希望する場合は、在籍校の校長を通して手続きを行います。

日時 令和5年12月13日(水) 時間は後日

会場 特別支援教育総合センター

志願者数が募集人数を下回った場合
(定員割れ)の対応について

高等特別支援学校等において
定員割れが生じた場合



後期選抜を行います
(新たに募集要項を配布します)

※前期選抜で志願相談が済んでいれば後期選抜に向けての志願相談は必要ありません。

志願者数が募集人数を下回った場合 (定員割れ)の対応について

- 後期選抜の志願資格については1 志願資格の(1)～(5)に加えて次の(6)の条件も併せて満たす者とします。

(6) 横浜市立特別支援学校高等部(知的障害教育部門)令和6年度入学者選抜に出願した者又は、令和6年度神奈川県立支援学校高等部(知的障害教育部門)の一次募集(前期選抜)に出願した者のうち、入学が決まらなかった者

ご質問は

在籍の学校を通して

教育委員会事務局 特別支援教育課

までお問い合わせください。

入選に関する情報

横浜市ホームページ掲載場所

または

「横浜市 特別支援学校入選」

で検索

